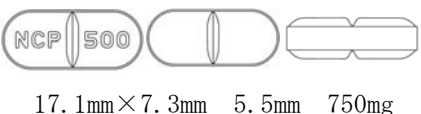
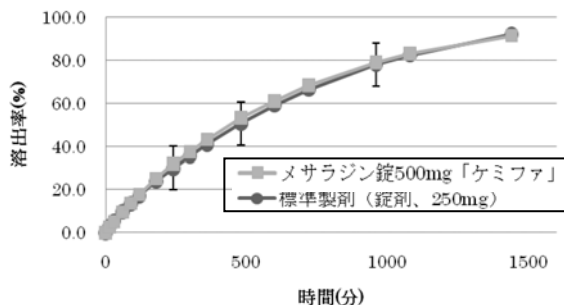


標準品との対比表

	後発品		標準品	
販売名	日本薬局方 メサラジン徐放錠 メサラジン錠 500mg「ケミファ」		日本薬局方 メサラジン徐放錠 ペンタサ錠 500mg	
販売元 (製造販売元)	共創未来ファーマ株式会社 (日本ケミファ株式会社)			
成分・含量	1錠中メサラジン 500mg を含有			
薬効分類	潰瘍性大腸炎・クローン病治療剤			
薬 価	40.80 円/錠		75.50 円/錠	
薬 価 差	34.70 円/錠			
効能・効果	標準品と同一	1. 潰瘍性大腸炎（重症を除く） 2. クローン病		
用法・用量	標準品と同一	1. 通常、成人にはメサラジンとして1日 1500mg を3回に分けて食後経口投与するが、寛解期には、必要に応じて1日1回の投与とすることができる。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日 2250mg を上限とする。ただし、活動期には、必要に応じて1日 4000mg を2回に分けて投与することができる。 通常、小児にはメサラジンとして1日 30～60mg/kg を3回に分けて食後経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日 2250mg を上限とする。 2. 通常、成人にはメサラジンとして1日 1500～3000mg を3回に分けて食後経口投与する。なお、年齢、症状により適宜減量する。 通常、小児にはメサラジンとして1日 40～60mg/kg を3回に分けて食後経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。		
添加物	ポビドン、エチルセルロース、結晶セルロース、カルメロースカルシウム、タルク、ステアリン酸マグネシウム、乾燥水酸化アルミニウムゲル		結晶セルロース、エチルセルロース、ポビドン、タルク、ステアリン酸マグネシウム、含水二酸化ケイ素	
製 剤	販売名	外 観(長径×短径, 厚さ, 重量)	性 状	識別コード
	メサラジン錠 500mg「ケミファ」	 17.1mm×7.3mm 5.5mm 750mg	灰白色～淡灰黄色の斑点 入りの白色～淡黄色の 素錠で、割線を有する。	NCP 500
	標準品 500mg	17.0mm×7.2mm 5.1mm 約 750mg	灰白色～淡灰黄色の斑点 入りの白色～淡黄色の 素錠で、割線を有する。	
標準製剤との 同等性	溶出試験(試験液：pH6.8/50rpm)		生物学的同等性試験	
	 <p>「含量が異なる経口固形製剤の生物学的同等性試験ガイドライン」の溶出試験の項に準じ試験を行った結果、メサラジン錠 500mg「ケミファ」は規定されたすべての溶出試験条件において溶出率の判定基準に適合し、メサラジン錠 500mg「ケミファ」の溶出挙動は標準製剤(錠剤、250mg)と同等であると判定された。</p>		<p>メサラジン錠 500mg「ケミファ」は「含量が異なる経口固形製剤の生物学的同等性試験ガイドライン」に準じ、メサラジン錠 250mg「ケミファ」を標準製剤としたとき、溶出挙動は同等であると判定され、その結果、メサラジン錠 500mg「ケミファ」とメサラジン錠 250mg「ケミファ」は生物学的に同等であるとみなされた。</p>	
	備考			
連絡先				